

図-6 高濃度オキシダント発生と日照時間の経年変化

表-8 平成11年度 月別気象状況

項目 月	気温(℃)				降水量(mm)				日照時間(hr)			
	11年度	平年	平年 との差	平年比 (%)	11年度	平年	平年 との差	平年比 (%)	11年度	平年	平年 との差	平年比 (%)
11年4月	14.8	14.3	0.5	103.5	141.5	130.9	10.6	108.1	174.1	173.3	0.8	100.5
5月	20.0	18.6	1.4	107.5	97.5	136.6	-39.1	71.4	229.8	191.6	38.2	119.9
6月	23.2	22.1	1.1	105.0	264.0	229.6	34.4	115.0	145.4	147.8	-2.4	98.4
7月	26.0	26.1	-0.1	99.6	156.5	168.6	-12.1	92.8	166.6	190.2	-23.6	87.6
8月	27.6	27.2	0.4	101.5	199.5	178.4	21.1	111.8	200.1	213.3	-13.2	93.8
9月	26.3	23.7	2.6	111.0	265.0	307.8	-42.8	86.1	133.9	150.9	-17.0	88.7
10月	20.1	18.1	2.0	111.0	58.5	141.7	-83.2	41.3	179.2	158.2	21.0	113.3
11月	13.9	12.9	1.0	107.8	162.5	96.9	65.6	167.7	161.3	145.9	15.4	110.6
12月	8.2	7.9	0.3	103.8	1.5	37.9	-36.4	4.0	168.8	154.1	14.7	109.5
12年1月	6.9	5.4	1.5	127.8	68.5	46.7	21.8	146.7	103.3	156.3	-53.0	66.1
2月	5.3	5.7	-0.4	93.0	29.0	56.3	-27.3	51.5	169.7	143.0	26.7	118.7
3月	9.3	8.7	0.6	106.9	76.5	83.1	-6.6	92.1	212.7	169.2	43.5	125.7

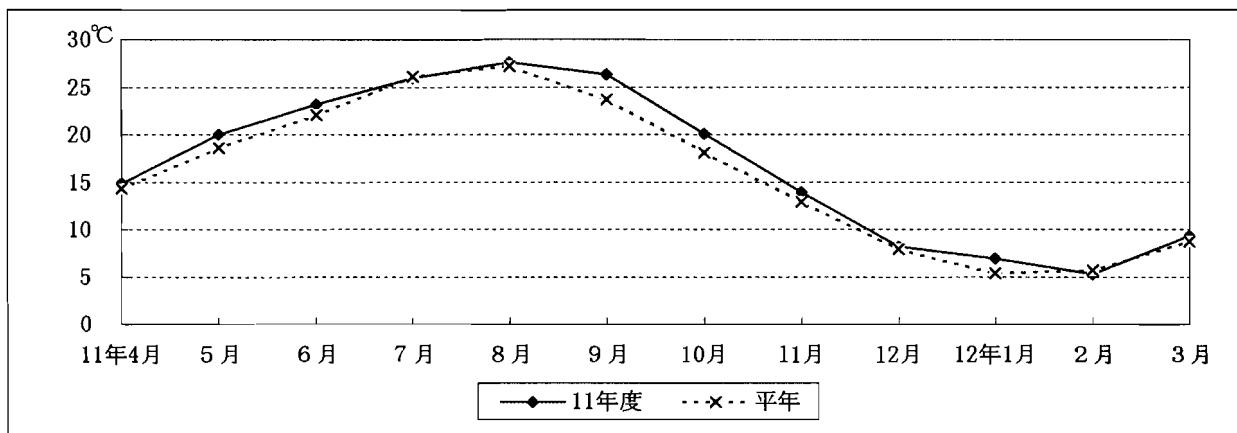


図-7 気温の状況

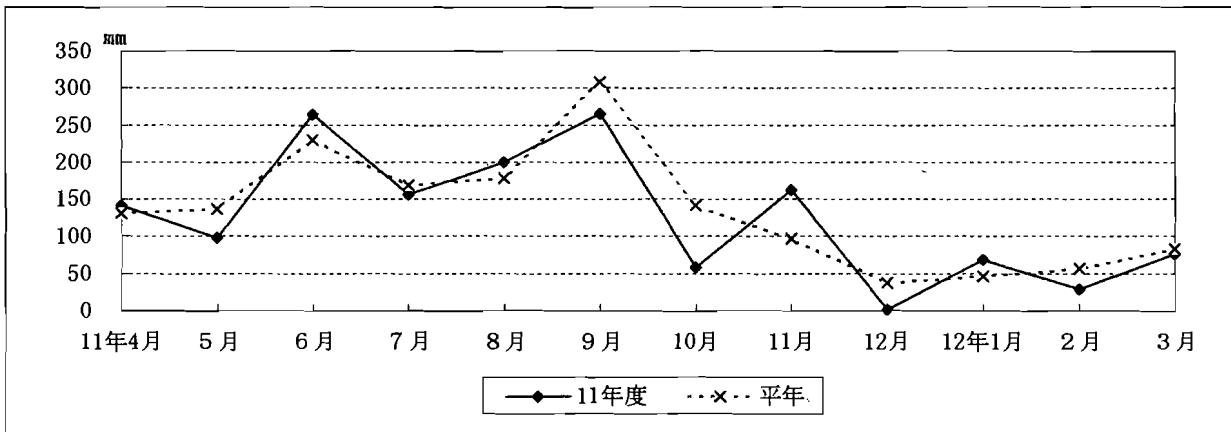


図-8 降水量の状況

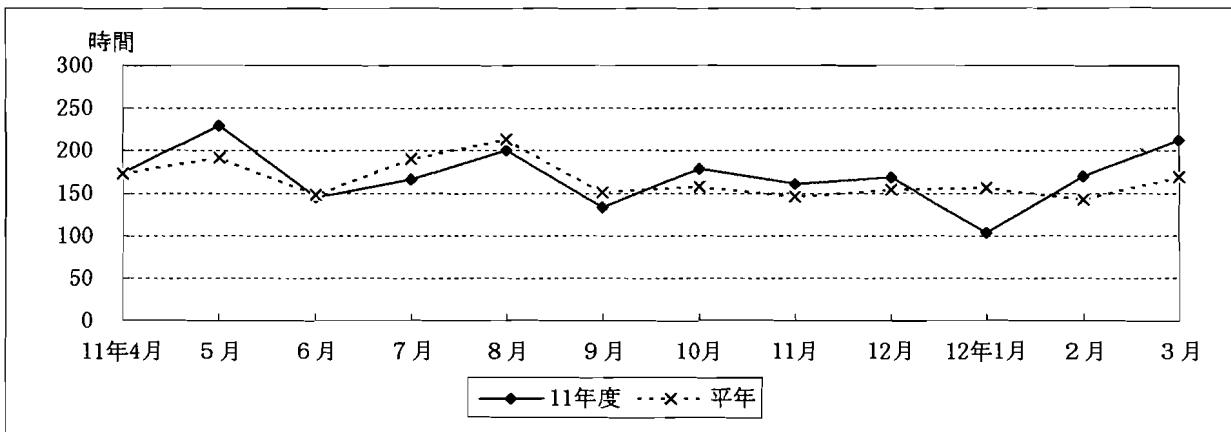


図-9 日照時間の状況

表-9 高濃度オキシダント発生時の風向頻度（時間数）

(平成11年度)

風向 局名	N	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	主 風 向
鳴門	17	2	2	1	1	6	9	9	6						1	26	NNW～N, ESE～S
松茂	16	12	1	5	11	36	7	2				1		1	6	18	NW～NNE, E～ESE
藍住	4	7	10	2	5	4	1	1							2		NNE～E
北島	6	5	9	20	5	18	11	2	2	2			2	2	1	7	NE～SE
川内	22	21	5	6	18	38	10	8	2				3	1	2	13	NNW～NNE, E～SSE
徳島	6	8	9	10	9	12	19	5			1				2	3	NNE～SE
小松島	4	16	8	4	11	12	15	17	3				1			3	NNE～SSE
那賀川	7	16	12	9	8	3	5	19	15	30	6	2	1		1	4	NNE～NE, SSE～SSW
中島	19	20	14	6	13	12	5	20	43	15	4	5			1	10	NNW～E～SSW
羽ノ浦	16	10	12	10	7	7	2	10	31	6		2		1	1	3	N～ENE, SSE～S
阿南	15	7	8	3	1	3	18	32	50	31	10	2			1	2	N, SE～SW
大瀬	4		26	18	22	44	23	30	56	8	13	10	13	12	2	1	NE～S～WNW
山口	5	16	3	1	4	1		3	10	21	2		1		1	1	NNE, S～SSW
椿		1	3	19	45	12	12	9	39	20	15	9	16	8	4	1	ENE～S～W
鷲敷	2	4	3	6	22	12	1	1		1			2	4	1		E～ESE
由岐	19	6	9	11	10	7	10	10	20	35	86	17		3	3	5	N～E～S～WSW
計	162	151	134	131	192	227	148	178	277	169	137	48	39	32	29	97	NNW～E～S～SW
(%)	7.5	7.0	6.2	6.1	8.9	10.6	6.9	8.3	12.9	7.9	6.4	2.2	1.8	1.5	1.3	4.5	

3 オキシダント濃度の状況

(1) 全体（16局全局）

全局の昼間の日最高値の年平均値は、表-11、図-11に示すとおり平成11年度は0.052ppmで、過去最高となっている。月平均値を5年間平均値と比較すると、8月が5年間平均値を大きく下回り、5月が5年間平均値

を大きく上回っているのが目立っている。今年は5月と10月に極大を示し、8月と1月に極小を示す二山型が顕著に現れているのが特徴となっている。又、5月の月平均値0.077ppmは最近の値ではダントツのトップとなっている。

表-10 高濃度オキシダント発生時の風速頻度（時間数）

局名	(平成11年度)						
	0.0 ～ 0.9 m/s	1.0 ～ 1.9 m/s	2.0 ～ 2.9 m/s	3.0 ～ 3.9 m/s	4.0 ～ 4.9 m/s	5.0 ～ 5.9 m/s	6.0 m/s 以上
鳴門	18	28	25	7	1	1	
松茂	3	28	32	36	14	1	2
藍住	5	16	10	4		1	
北島	11	22	31	23	4		1
川内	3	19	47	26	24	20	10
徳島	5	21	22	17	9	9	1
小松島	21	28	18	18	9		
那賀川	9	21	29	38	22	17	2
中島	8	29	43	45	31	16	15
羽ノ浦	4	16	20	28	26	15	9
阿南	10	21	32	26	31	26	33
大瀬	22	77	94	52	18	9	8
山口	4	3	17	24	11	7	3
椿	11	57	76	36	20	10	3
鷲敷	9	26	21	3			
由岐	33	88	64	41	6	5	11
計	158	490	584	442	232	137	99
(%)	(7.4)	(22.9)	(27.3)	(20.6)	(10.8)	(6.4)	(4.6)

(2) 北部地域（鳴門局～小松島局）と南部地域（那賀川局～由岐局）

北部地域の昼間の日最高値の年平均は、表-12、図-12に示すとおり、平成11年度は0.049ppmであった。これは平成9年度と同じで過去最高であった。月別では、5月が一番高く0.074ppmを記録した。5年間平均と比べると5月、10月～12月において高く、逆に8月は0.014ppmも低くなっている。

同様のことを、南部地域で比較すると、表-13、図-13に示すとおり、昼間の日最高値の年平均は0.054ppmで、平成10年度と並び過去最高であった。月別では北部と同じく5月が最も高く5年間平均値と比べ+0.015ppmの0.080ppmを記録し、逆に8月は5年間平均より-0.013ppmの0.036ppmとなっている。

北部、南部地域とも同様の傾向を示しているが、南部の方が極大と極小がはっきり出ている。

IV まとめ

1 本県の平成11年度の高濃度オキシダント発生日数は82日であり、平成10年度の79日

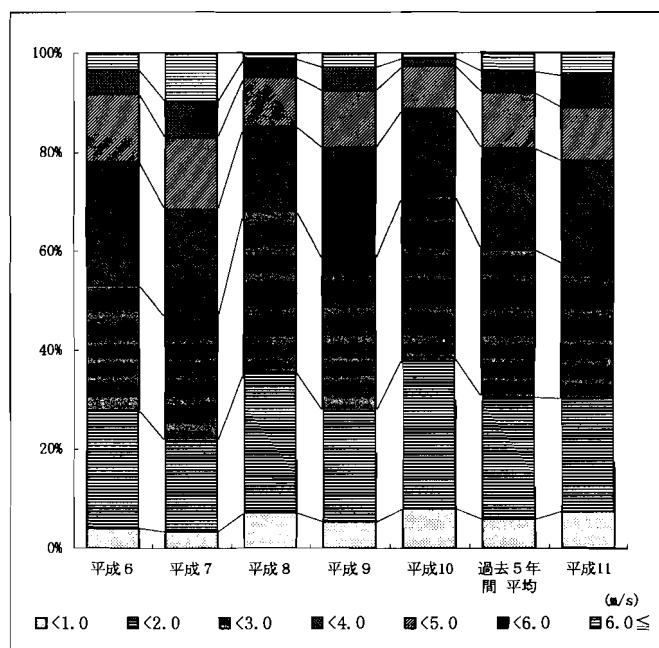


図-10 高濃度オキシダントと風速別出現頻度

と同様に高水準であり、過去3番目であった。

全国の平成11年度の注意報の発令日数は100日であり、昨年度より35日減少した。

- 2 本県の平成11年度の注意報の発生は9月の末に3日連続してあった。又、平成7年度から5年連続であった。
- 3 オキシダントの昼間の日最高値の年平均値では、過去5年間平均のグラフとは異なり5月及び10月にピークがあり、8月と1月に底を形成する二山型であった。8月にオ

表-11 全局のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

単位: ppm

年度等	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成6年度	0.062	0.054	0.053	0.047	0.038	0.049	0.048	0.041	0.035	0.039	0.049	0.061	0.048	
平成7年度	0.067	0.066	0.060	0.044	0.052	0.052	0.047	0.040	0.037	0.041	0.047	0.052	0.050	
平成8年度	0.061	0.065	0.046	0.036	0.048	0.050	0.042	0.038	0.038	0.044	0.050	0.053	0.048	
平成9年度	0.065	0.064	0.058	0.044	0.051	0.049	0.055	0.041	0.038	0.039	0.042	0.060	0.051	
平成10年度	0.060	0.065	0.056	0.055	0.061	0.055	0.046	0.042	0.038	0.040	0.048	0.048	0.051	
過去5年間平均	0.063	0.063	0.055	0.045	0.050	0.051	0.048	0.040	0.037	0.041	0.047	0.055	0.050	
平成11年度	0.066	0.077	0.053	0.044	0.037	0.048	0.057	0.047	0.042	0.039	0.050	0.060	0.052	

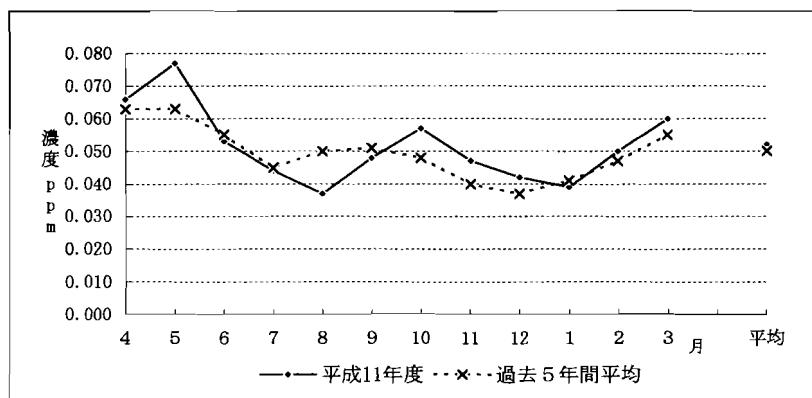


表-11 全局のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

表-12 北部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

単位: ppm

年度等	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成6年度		0.057	0.052	0.053	0.046	0.039	0.047	0.043	0.038	0.031	0.035	0.042	0.057	0.045
平成7年度		0.063	0.064	0.060	0.045	0.052	0.050	0.047	0.034	0.032	0.036	0.042	0.049	0.048
平成8年度		0.057	0.063	0.043	0.035	0.047	0.046	0.033	0.034	0.033	0.041	0.047	0.048	0.044
平成9年度		0.061	0.062	0.057	0.044	0.055	0.048	0.053	0.038	0.034	0.036	0.040	0.057	0.049
平成10年度		0.055	0.063	0.052	0.052	0.062	0.054	0.043	0.037	0.033	0.035	0.041	0.042	0.047
過去5年間平均		0.059	0.061	0.053	0.044	0.051	0.049	0.044	0.036	0.033	0.037	0.042	0.051	0.047
平成11年度		0.062	0.074	0.050	0.043	0.037	0.047	0.054	0.043	0.039	0.034	0.047	0.055	0.049

キシダント濃度が低かったことについては、夏の太平洋高気圧の張り出しが強かったことも一因と考えられる。

4 本県における高濃度オキシダント発生日数は増加傾向にあり、降雨の周期等の気象条件によっても注意報レベルの濃度になる可能性があるため、今後共注意を要する。

文 献

- 1) 高谷良子他：徳島県保健環境センター年報, №17, 35-43 (1999)
- 2) 環境庁大気保全局企画課広域大気管理室：光化学大気汚染関係資料, 平成11年
- 3) 日本気象協会徳島支部：徳島の気象, 平成11年4月～平成12年3月

図-12 北部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

表-13 南部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値

単位: ppm

年度等	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
平成6年度		0.066	0.056	0.054	0.048	0.038	0.050	0.051	0.044	0.038	0.042	0.053	0.063	0.050
平成7年度		0.071	0.068	0.061	0.043	0.051	0.054	0.047	0.046	0.042	0.045	0.052	0.055	0.053
平成8年度		0.064	0.067	0.047	0.037	0.048	0.053	0.048	0.041	0.041	0.047	0.053	0.056	0.050
平成9年度		0.068	0.066	0.059	0.043	0.048	0.049	0.057	0.043	0.040	0.041	0.043	0.062	0.052
平成10年度		0.064	0.067	0.059	0.057	0.061	0.056	0.049	0.046	0.042	0.045	0.054	0.053	0.054
過去5年間平均		0.067	0.065	0.056	0.046	0.049	0.052	0.050	0.044	0.041	0.044	0.051	0.058	0.052
平成11年度		0.069	0.080	0.055	0.045	0.036	0.048	0.059	0.049	0.045	0.042	0.052	0.064	0.054

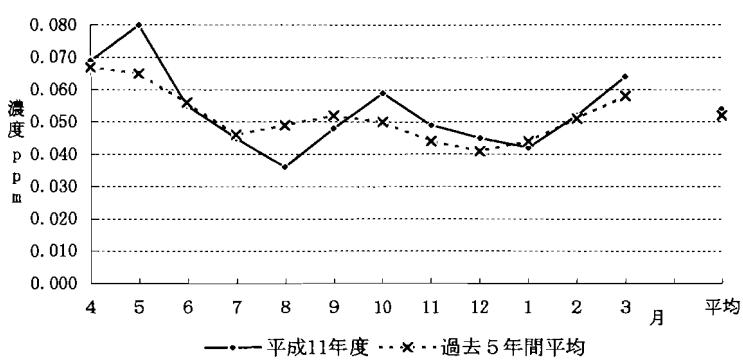


図-13 南部のオキシダント昼間の日最高値の月平均値